

LINE証券、運用成績やリアルタイムの取引履歴が公開・閲覧できる「マイページ公開機能」の正式版を提供開始

2022.06.06 Fintech関連サービス

～今年1月に提供を開始したβ版の機能がさらにアップデートして登場～

LINE証券株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役Co-CEO：正木美雪・米永吉和）は、スマホ投資サービス「LINE証券」において、自身のマイページを公開でき、他のユーザーの運用成績やリアルタイムの取引履歴が公開・閲覧できる「マイページ公開機能」の正式版を提供開始したことをお知らせいたします。



■マイページ公開機能正式版について

LINE証券のユーザーアンケートによるとLINE証券を始めた目的は、「余裕資金を増やす」が66%、「資産運用を実践的に学びたい」が46%*1と約半数のユーザーが投資を学びたいという姿勢がうかがえます。そのような背景から、2022年1月より一部ユーザーにマイページ公開機能のβ版の提供を開始いたしました。β版では、「運用成績のランキング」が閲覧できるといった点などがユーザーにご好評いただきました。

この度より多くの方に本機能をご利用いただくため、マイページを公開できるユーザーを拡大するとともに、機能追加を行い、正式版としてマイページ公開機能の提供を開始します。

今回の正式版では、β版で提供していた運用成績やポートフォリオ比率、保有銘柄、取引履歴、運用成績のランキングの公開機能に加え、リアルタイムの取引履歴が公開・閲覧できるようになりました。*2。運用成績の良い投資家のポートフォリオやリアルタイムの取引履歴を見ることで、今まで以上に自身の投資に生かすことができ、ユーザー同士が実践しながら投資を学ぶことができるようになります。

なお、マイページ公開機能正式版の提供は、LINE証券口座に50万円以上の資産をお持ちのユーザーに順次解放されます。利用できるようになったユーザーにはLINE公式アカウントよりご案内いたします。また、マイページの公開は、マイページの公開に同意いただいたユーザーのみ公開されます。

*1：2021年3月に自社にて実施したユーザーアンケートより

*2：公開されているマイページの情報を見るためにはLINE証券への口座開設が必要です。

マイページ公開ユーザー限定でお互いの取引履歴が見られる



■公開内容に関して

マイページの公開を設定すると、パフォーマンスやポートフォリオ比率、保有銘柄に加え、新たに取引履歴*3を公開することができます。具体的には、今月と今年の運用成績や株式、投資信託、現金残高、信用取引のポジション、保有している現物株式、投資信託が表示されます。*4パフォーマンス、ポートフォリオ比率、保有銘柄は前日基準となります。

*3：保有数量や評価額は表示されません。

*4：正式版により、取引履歴の公開も可能となりました。



「LINE証券」は、今後も投資初心者から投資経験者まで全ての「働く世代」のユーザーの皆さまに支持されるようサービス改善を図っていくと同時に、取扱い商品の拡充を進め、生活に溶け込んだ新しい総合証券サービスを目指してまいります。

【LINE証券について】

- ・LINE証券サービストップ画面：<https://trade.line-sec.co.jp/>
- ・LINE公式アカウント：LINE ID：@linesec
- ・公式サイト：<https://line-sec.co.jp/>
- ・公式Twitter：https://twitter.com/linesec_jp
- ・公式note：https://note.mu/line_sec
- ・LINE証券公式メディア：<https://line-sec.co.jp/media/index.html>

【LINE証券株式会社の概要】

- (1) 名称：LINE証券株式会社
- (2) 所在地：東京都品川区西品川一丁目1番1号 住友不動産大崎ガーデンタワー22階
- (3) 代表者：代表取締役Co-CEO正木美雪（LINE株式会社）、米永吉和（野村證券株式会社）
- (4) 事業内容：資産形成層をターゲットとした非対面証券ブローカレッジおよび非対面証券投資コンサルティングサービスの提供等
- (5) 資本金、資本準備金及びその他資本剰余金：490億円（2022年5月31日時点）
- (6) 設立年月日：2018年6月1日

＜LINE 証券とは＞

“投資をもっと身近に、もっと手軽に”をミッションに、スマートフォンに特化したシンプルで直感的なデザインと操作性が特徴の新たな「スマホ投資サービス」。2019年8月にサービスを開始。現在、1株単位で取引ができる「いちかぶ（単元未満株）」、取引所取引（現物取引・信用取引）、投資信託、FX取引サービス「LINE FX」、個人型確定拠出年金「LINE の iDeCo」、IPO（新規上場株）サービス、CFD取引サービス「LINE CFD」、つみたて NISA を提供。総口座数は、2022年3月時点で130万口座をネット証券最短*で突破しております。

*大手ネット証券5社（SBI証券、楽天証券、松井証券、auカブコム証券、マネックス証券）と当社を比較。（2021年10月時点、LINE証券調べ）

＜注意事項＞

当社でのお取引にあたっては、各商品毎に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。
金融商品のお取引においては、株価の変動、為替その他の指標の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、商品等の種類により、その損失の額が保証金等の額を上回るおそれがあります。
上記の手数料等およびリスク・ご注意事項についての詳細は[こちら](#)をよくお読みください。
お取引に際しては、契約締結前交付書面および目論見書等の内容をよくお読みください。
金融商品取引業者 LINE証券株式会社 関東財務局長（金商）第3144号 加入協会/日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会 日本商品先物取引協会